

新型コロナウイルスの感染拡大防止策

企業名	対象と勤務体制	期間
モリ工業	国内グループ会社全社員・派遣社員700人 フレックス制度、時差通勤	2月26日～ 3月31日
	・不要不急の会議や会食、イベント開催は自粛 ・不要不急の出張の自粛 ・執務中のマスク着用	
三井物産	全社員を在宅勤務の対象としつつ、全社一律の在宅勤務体制とはならず、各部署にて取引先との関係、業務プロセス、ビジネスの形態等を考慮した上で適切な勤務体系を、検討し導入している状況。 〔例〕 各本部内でのグループ別のシフト制により出勤し適宜在宅勤務を活用する、など〕	3月3日から当社緊急対策本部から別途通知があるまでの間
	・会議・会食など原則自粛 ・不急の国内外の出張は原則控える。TV会議などによる代替を検討	
三菱商事	本店・国内拠点に勤務する全社員（対象人数：約3800人）は、原則、在宅勤務 派遣社員（対象人数：約500人）は原則、自宅待機	2月28日～3月15日
	・不急の会議・会合・研修・イベントなどの開催や、不急の会食は原則として自粛 ・国内出張、海外出張ともに、不急のものは見合わせる	
メタルワン	本店・国内拠点に勤務する全社員および派遣社員（対象人数：約800人）は、原則、在宅勤務	3月2日～15日
	・不急の会議・会合・研修・イベントなどの開催や、不急の会食は原則として自粛 ・国内出張、海外出張ともに、不急のものは見合わせる	
伊藤忠丸紅鉄鋼	週2日以上在宅勤務やフレックス制度の活用	～15日
	・国内出張については、厳選。海外出張については、原則禁止 ・会社主催のイベントや会議・会合・研修など不急のものは当面見合わせる	
三井物産スチール	全社員318名（含、嘱託、派遣社員）は、在宅勤務（トライアル）、時差通勤	在宅勤務（トライアル）：3月5日～19日 時差通勤：3月2日から実施中
	・大人数(50-100名)での研修、会議は不要不急を除き延期 ・出張は不要不急を除き延期 ・PCを持ち帰りで在宅勤務にて各種システムへのアクセス状況、環境を確認し、不具合をチェック。必要に応じてwifiルーター、携帯電話の貸与を行う	
神鋼商事	全社員（従業員、役員、受入出向者、シニアスタッフ、派遣社員を含む）。 ①時差出勤、②在宅勤務	①2月26日（水）～3月31日（火） ②3月2日（月）～各日の春休み開始日前日まで
	・不急の会議・会合・研修・イベントなどの開催や不急の会食は原則として自粛。やむを得ず参加する場合は、マスク着用や会合前後の手洗い、うがいなどの感染予防策を徹底する ・出張は、国内・海外ともに不急のものは見合わせる、国内は厳選し、海外は原則禁止。特に、韓国／大邱広域市および慶尚北道清道郡への渡航禁止。中国全土へは渡航禁止	
村山鋼材	全社員（対象：113名）は、30分～1時間程度時差出勤し、電車の混雑具合を調査中。 車通勤者は従来通り	2月26日位から当面の間
	・参加人数、場所等を勘案し、個別に会議、会合の開催、中止を判断（4月4日まで）、不急のイベントへの参加、会食、訪問などは社用、プライベートを含め原則自粛（3月中） ・不急の出張の見合わせ（3月中） ・事務内の換気を指示 ・不特定多数の社員が接触する場所の除菌を1日2回程度行うように指示 ・37.5度以上の発熱で自宅待機を指示、上司へ1日3回体温を報告 ・出勤扱いとした	
奥澤産業	全社員、時差通勤、自家用車による通勤の許可	終息まで
	・会議・会食などは原則中止 ・出張は原則禁止	
マテックス	通常通り	特になし
	・会議・会食など、相手先と協議の上で個別に判断 ・不要不急のものは行わない	

企業名	対象と勤務体制	期間
日本鉄鋼連盟	全職員 時差出勤制度の活用奨励	2月27日（木）～ 4月30日（木）
	・当連盟が主催する会合などについては原則開催を見合わせ、書面審議にて対応し、会合等に付随する懇親会は中止 ・出張は、国内外を問わず、原則として取り止め ・外部の不特定多数が参加するセミナー、講習会などへの参加取り止め	
日本製鉄	フレックス勤務およびテレワークは当該制度の適用対象者、その他施策は全社員 ・最大限フレックス勤務を活用 ・積極的にテレワークを活用	2月中旬より段階的に実施。期間：当面の間
	・打ち合わせは原則、TV会議・WEB会議 ・当社主催の行事および懇親会は原則見合わせ ・国内外の出張は原則禁止 ・工場見学受け入れの新規受付停止	
JFEスチール	全社員 ・時差通勤を推奨。（公共交通機関利用者、フレックスタイム制適用対象者のみ） ・在宅勤務制度対象の拡大（所属長が、業務設計可能で、かつ業務上差支えないと認める社員については制度の対象とする）（回数制限有り） 【春休みまでの臨時休に伴うもの】（未就学児、小学生の子を持つ社員への対応） ・在宅勤務の日数上限緩和（回数制限撤廃） ・WLBS休暇の要件追加（小学校卒業前の子の育児を行う場合） ・特別休暇（無給）の要件追加（小学校卒業前の子の育児を行う場合）	・当面の間 ・学校の臨時休業に伴うものはその期間
	・主催イベントの中止、延期、開催する場合でも規模縮小、感染防止を実施 ・立食パーティーの開催は見送り（着席での懇親会を行う場合であっても参加者を絞るなど、感染防止に留意） ・社外の立食パーティーへの参加は可能な限り出席は控える（出席が必要な場合は感染防止に留意） ・一般的な懇親会は、開催や出席可否を適宜判断 ・3/31までの間、海外出張全般について原則禁止 ・国内は当面の間 ①複数地区の社員が参加する社内会議は、原則TV・電話会議による開催とし、出張による参加が必要な場合は出席者を極力絞っての参加とする ②社外の会議については、不急の案件かどうかなど、その出席可否を適切に判断するとともに、出席の場合は参加者を極力絞っての参加とする ③不特定多数が参加する会議・イベント等への出席は感染拡大のリスクが高いことから、可能な限り出席は見合わせるものとし、出席の場合でも参加者を極力絞っての参加とする	
神戸製鋼所	本社・支社支店：時差出勤、在宅勤務の計画実施（週2回を目標）その他事業所：時差出勤や在宅勤務を推奨 全社共通：在宅勤務日を、現行8回/月から8回以上の取得を可とする。 （派遣社員を含む） 発熱や風邪の症状がある方は、自宅療養。	時差出勤は、2月27日～ 在宅勤務は、3月2日～13日（可能な場合は2月28日～）
	・当社主催の100人以上の会合については、延期、中止。懇親会（飲食を伴うもの）については、参加人数に関わらず延期、中止。団体を対象とした工場見学についても、延期、中止。 ・新幹線・飛行機での移動を伴う出張は原則禁止。TV会議、Teams、Skypeなどの積極利用を促進 保育園・学校等が休園休校になる子女をもつ社員に限り、在宅勤務日の設定をフレックスでの利用を可能としている	
山陽特殊製鋼	支社・支店勤務者約150人はフレックスを活用し時差出勤、育児短時間勤務者約30人は柔軟な出勤および在宅勤務	3月2日～
	・TV会議、WEB会議活用、主催行事・懇親会原則見合わせ、工場見学当面停止 ・海外出張は必要性の極めて高いもの限定 国内出張は必要性の高いもの限定 ・中国現地法人スタッフは総経理を除き日本国内で待機、社員食堂の時差利用	